

記 載 例

令和 6 年 2 月 26 日

香川県知事 殿

申請者が法人、団体の場合、定款や規約の記載内容と同一の内容を正確に記載してください。

| | | |
|---------|----|--------------|
| 郵便番号 | | XXX-XXXX |
| 住所 | | 〇〇市〇〇町□□-△△ |
| 団体（法人）名 | | 〇〇市郷土伝統芸能保存会 |
| 代表者 | 役職 | 代表 |
| | 氏名 | 〇〇 〇〇 |

令和 6 年度香川県持続可能な観光地域づくり支援事業補助金交付申請書

標記補助金について、香川県持続可能な観光地域づくり支援事業補助金交付要綱第 8 条の規定に基づき、次のとおり申請します。

観光コンテンツやイベントの主な開催場所となる市町を記載し、連携するようにしてください。

| | | | |
|----------------------|--|---------------|--|
| 事業の名称 | 〇〇市誕生 30 周年記念 郷土伝統芸能祭り | | |
| 申請者の区分 | 市町・市町観光協会等・法人 観光振興に取り組む団体 | | |
| 連携する地元市町名※ 1 | 〇〇市 | | |
| 地元市町との連携内容※ 1 | <input checked="" type="checkbox"/> 地元市町が、申請者の構成員である。 <input type="checkbox"/> 地元市町が、事業の実施について後援・協賛などの協力をしている。 | | |
| 事業区分 | 該当する区分の右欄に○を付けてください（いずれか一つ） | | |
| | 1 持続可能で高付加価値な観光コンテンツの造成 | 新規造成事業 | |
| | | ブラッシュアップ事業 | |
| | 2 観光誘客を図るための祭りやイベントの再生 | | |
| 3 観光誘客を図るための周年イベントなど | | ○ | |
| 事業完了予定日※ 2 | 令和 6 年 10 月 31 日 | | |
| 担当者 | 氏名 | 〇〇 〇〇 | |
| | 電話番号 | 087-XXXX-XXXX | |
| | E-mail |@zzzz.jp | |
| 添付書類 | 1 事業計画書（別紙 1-1、 <u>1-2※3</u> ） 2 収支予算書（別紙 2） 3 各経費に関する金額の妥当性を確認できる書類 4 誓約書（別紙 3） 5 香川県税を滞納していない旨を証明する納税証明書 6 その他必要とする書類 | | |

事業に係る支払いが全て完了する予定日を記載してください。明確な日付がわからない場合は「令和 7 年 2 月 28 日」と記載してください。

申請及び事業実施にあたって、県の担当者との連絡窓口となる方の氏名・連絡先を正確に記載してください。

- ※ 1 申請者が市町・市町観光協会等以外の、法人又は観光振興に取り組む団体の場合のみ、連携する地元市町名を記載し、当該市町との連携内容にを入れてください。
- ※ 2 事業完了予定日とは、事業の内容及び支払いが完了する予定日（最終期限：その年度に属する 2 月末日まで）のことです。観光コンテンツ等の実施後も支払いが発生する場合は、全ての支払いが完了する予定日を記載してください。申請時点で明確な日付が分からない場合は、その年度に属する 2 月末日を記載してください。
- ※ 3 事業区分が 2 又は 3 の場合に作成してください。
- ※ 4 事業計画書（別紙 1-1、1-2）は、全部で最大 6 ページまでにまとめて作成してください。

事業の着手(契約の締結等)から、事業に係る支払いが全て完了するまでの期間(予定)を記入してください。明確な日付がわからない場合は、完了日は「令和7年2月28日」と記載してください。

1 事業概要

| | |
|-----------|--|
| 事業の名称 | 〇〇市誕生30周年記念 郷土伝統芸能祭り |
| 事業実施期間 | 交付決定日～令和6年10月31日 |
| 事業の背景・必要性 | <p>〇〇市各地には、〇〇踊りをはじめ、古くから受け継がれる数々の郷土伝統芸能が存在する。これら伝統芸能は、〇〇市の魅力をアピールする貴重な観光資源としての側面も持ち合わせているが、近年、人口減少・少子高齢化等の影響により、担い手の高齢化や後継者不足が進行し、将来への継承が危ぶまれる状況となっている。</p> <p>本事業は、こうした状況を改善し、貴重な観光資源である伝統芸能の保存・継承していく取組みのスタートと位置付け、〇〇市誕生30周年イベントとして、地域の伝統芸能団体が一堂に集う「郷土伝統芸能祭り」を開催するものである。これにより、〇〇市への観光誘客を進めるとともに、関係団体の活動の活性化や、新たな担い手・後継者を発掘する取組みに繋げていく。</p> |

地域が抱える課題等を、事業の実施を通じてどのように解決していくか、という視点で記載してください。

| |
|--|
| 事業の具体的な内容 (日時・期間・回数、実施場所・地域、ターゲット、活用する地域資源、入場料等、法令関係(※2)、事業実施のスケジュール等) |
| (●事業区分2又は3については、(別紙1-2)に記載) |
| <p>事業区分1の場合のみ、記載してください。</p> <p>※新規造成事業、ブラッシュアップ事業ともに、実際に観光客が訪れる取組み(販路の形成、広報、実際の販売や誘客)まで実施する内容としてください。</p> <p>※ブラッシュアップ事業の場合、既存の観光コンテンツについて、どの点をブラッシュアップするのかを明確に記載してください。</p> |

- ※1 別表1の事業区分1の(2)「ブラッシュアップ事業」の場合、既存の観光コンテンツについて、どの点をブラッシュアップするのかを明確に記載してください。
- ※2 法令関係とは、事業の実施に係る法的規制のことをいいます。許認可の状況や警察・行政機関との協議状況を記載してください。
例：著作権法、商標法、食品衛生法、旅行業法、道路運送法、海上運送法、漁業法、道路交通法、不動産・動産所有者との使用許可など

2 広報

ターゲットとなる観光客に観光コンテンツをPRするための広報媒体やプロモーション

- ・イベントのチラシを作成し、ターゲットとなるA県、B県在住者が目にする機会が多い次の施設を中心に設置。
設置先候補：〇〇市民会館、〇〇駅、・・・
- ・ターゲットに向けたPRのため、地元新聞紙、地元雑誌に広告を掲載。
掲載先候補：〇〇新聞、〇〇タウン誌、・・・
- ・連携する〇〇市の観光サイトにイベントの特集ページを掲載。
- ・SNSアカウントを立ち上げ、イベント準備の段階から、随時、情報を発信。

設定した誘客のターゲットを意識した効果的なプロモーションの内容を記載してください。

3 安全対策

地元住民や参加者等の安心・安全への配慮、参加者の傷害の発生等、問題発生時の対策

- 【地元住民や参加者等の安心・安全への配慮】
 - ・地元住民には、連携する〇〇市を通じて、イベント当日の周辺地域の混雑予想などについて周知するとともに、・・・
 - ・当日参加者への対応については、場内誘導、警戒要員の配置、案内板等への注意事項の記載、場内アナウンスにおける、・・・
- 【参加者の傷害等、問題発生時の対策】
 - ・イベント実施にあたり、事前に、〇〇市、〇〇県警察、〇〇病院等と問題発生に備えた連携体制を構築し、参加者の傷害等が発生した場合には、・・・

観光コンテンツやイベントの実施にあたっての安全対策や、問題発生時の対応などについて、計画している内容を記載してください。

KPI の目標数値が達成できなかった場合のペナルティ等はありませんが、事業効果を測る上で適切な項目と数値を設定してください。

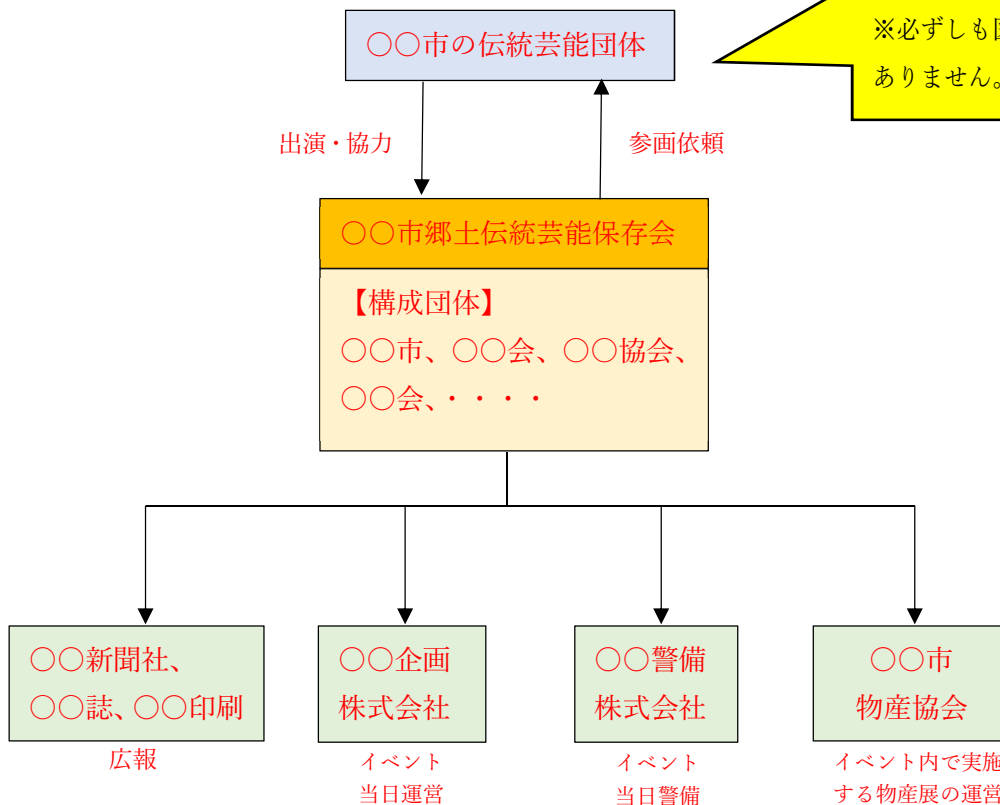
4 事業によって期待される効果

| | | |
|----------|---|---|
| 具体的なKPI※ | ① | 項目：イベントの一般参加者数 目標：12,000人以上 |
| | ② | 項目：販売額（入場料、体験ブース利用料） 目標：5,000,000円 |
| | ③ | 項目：イベントに参画した伝統芸能団体数 目標：50団体 |
| KPIの検証方法 | ① | 一般参加者数を計測することで、地域の伝統芸能の認知度向上に関する本事業の寄与度を検証する。 |
| | ② | 入場料、体験ブース利用料を計測することで、地域資源のPRや地域経済活性化に関する本事業の寄与度を検証する。 |
| | ③ | イベントに参画した伝統芸能団体数を計測することで、伝統芸能の保存・継承、関係団体の活性化に関する本事業の寄与度を検証する。 |

※ 事業により達成しようとする目標について、(集客人数、販売金額、地域経済への波及効果等、できるだけ定量的な目標とすること。)を3項目程度設定し、具体的に記載してください。(行が足りない場合は、追記してください。)

設定したKPIの達成度を計測することで、どのように事業効果を検証することができるかについて、記載してください。

5 事業実施に係る業務の執行体制



関係する団体等とどのように関わりながら事業を実施していくかについて、わかりやすく記載してください。
※必ずしも図で記載する必要はありません。

6 事業終了後の展望（次年度以降の事業実施計画など）

本事業で実施したイベントを定例化する形で、次年度以降も毎年開催していくとともに、伝統芸能の担い手・後継者発掘のために、体験イベントや企画展などの小規模なイベントも随時開催していく。

【次年度のスケジュール（予定）】

令和7年4月：〇〇踊り体験イベント

6月：〇〇企画展

8月：〇〇〇

10月：令和7年度〇〇郷土伝統芸能祭り

補助事業は、事業終了後も継続して実施していく必要がありますので、次年度以降の取り組み予定について、可能な限り具体的に記載してください。

イベントを開催する事業の場合、次年度以降も継続してイベントを開催していくことが望ましいですが、それが難しい場合は、関連した取り組みを実施することで、次年度以降も事業が継続されるようにしてください。

(別紙1-2)

事業区分2又は3の場合のみ、記載してください。
事業区分1の場合は記載・提出の必要はありません。

祭り・イベントの概要

事業内容を踏まえ、具体的な誘客のターゲットを設定してください。

| | |
|--|---|
| 祭り・イベントの名称 | 〇〇市誕生 30 周年記念 郷土伝統芸能祭り |
| 開催日程 | 令和 6 年 10 月 20 日 (日) 10:00~16:00 |
| 開始場所 | 〇〇市文化会館 |
| ターゲット | 【居住地】 ・〇〇市にアクセスが良い隣県の A 県、B 県在住者 【年齢層】 30 歳代~60 歳代の伝統芸能に関心を持つ層 |
| 祭り・イベントの具体的な内容 ※祭り・イベントの再生に際し、 <u>新規要素を含む場合は、明確に記載すること。</u> | <p>〇〇市の伝統芸能団体による舞台上演、体験ブースの設置、特産品を集めた物産展、専門家によるトークイベントを内容とする複合型イベントとして実施。</p> <p>【入場料】 1 人 300 円</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・舞台上演 〇〇市の伝統芸能団体による上演。 演目予定：■■踊り、★★大名行列、□□神楽、・・・ ※参加予定の団体の詳細については、別添の資料〇〇を参照。・体験ブース設置 会場内に、伝統芸能に関する体験ブースを設置。 設置ブース：■■踊りの衣装着付け・踊り体験、 ★★楽器の演奏、・・・ ※ 体験料金を徴収（各ブースを運営する団体が金額を設定）・物産展 〇〇物産協会を運営主体として、物産展を開催。 出店予定：■■、★★、□□、・・・・専門家によるトークイベント 伝統芸能専門家である〇〇〇〇氏を招請したトークイベントを実施。 |

記載内容を補足する資料がある場合は、この欄に関連する資料を添付する旨記載した上で、申請書とともに提出してください。

参加者から料金を徴収する場合は、金額が未定の場合においても、必ず記載してください。

| | |
|--|--|
| <p>過去の開催実績（開催日、参加者数）</p> <p>※過去3年以上開催され、直近の開催実績が令和元年度から令和5年度までの間に1回以上あることがわかる内容を記載</p> <p>※参加者数について、県外からの参加者数を把握している場合は、全体の参加者数と県外からの参加者数を分けて記載</p> <p>※事業区分3の場合は参加予定人数及びその積算根拠</p> | <p>【参加予定人数】</p> <p>12,000人（KPI）</p> <p>【積算根拠】</p> <p>〇〇市と同規模の△△市が2015年に開催した地域の伝統芸能団体によるイベント「〇〇〇祭り」の参加者（10,000人）をベースとした上で、本事業では舞台上演に加え、体験ブース設置、物産展、専門家によるトークイベントも合わせた複合イベントとして開催することを踏まえ、2,000人を上乗せする形で12,000人と設定している。</p> |
| <p>事業全体のスケジュール</p> | <p>【令和6年4月～5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成団体である〇〇市と連携し、参画団体の募集活動を開始 ・〇〇物産協会と物産展への出店店舗等について協議開始 <p>【令和6年6月～7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参画団体を決定し、代表者を集めたミーティングを開始（以降、随時実施） ・SNSアカウントの立ち上げ、特集ページの開設 ・当日のイベント運営について委託先と協議 ・チラシ作成開始 <p>【令和6年8月～9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上演スケジュール、体験ブース、物産展の詳細を決定 ・チラシ完成→各所への設置、新聞広告等掲載 <p>【令和6年10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催 ・各所への支払い完了後、実績報告 |
| <p>その他（法令等）</p> | <p>物産展の実施につき、食品の調理・提供を伴う出店がある場合は、保健所と相談の上、食品衛生法上の営業許可を取得する。</p> |

交付決定（4月予定）から事業完了までのスケジュールについて、可能な限り具体的に記載してください。

事業の実施に係る法的規制に関し、許認可の状況や警察・行政機関との協議状況を記載してください。協議を行っていない場合は、事業の内容を踏まえ、想定される内容を記載してください。

例：著作権法、商標法、食品衛生法、旅行業法、道路運送法、海上運送法、漁業法、道路交通法、不動産・動産所有者との使用許可など

事業区分2の場合は、過去に開催した祭り・イベントの開催実績を記載してください。

事業区分3の場合は、過去に開催された類似のイベントの参加者数などを参考にした上で、事業内容を踏まえ、積算した根拠を記載してください。

(別紙2)

収支予算書

備考欄には、各経費の内訳等を記載してください。

1 収入 (単位:円)

| 区 分 | 予 算 額 | 備 考 |
|-----------------|------------|---|
| 自己資金 | 1,200,960 | |
| 本補助金 ※1 | 4,991,000 | |
| 自己資金及び本補助金以外の収入 | 5,000,000 | 入場料 3,600,000 (300×12,000人) 体験ブース利用料 1,400,000 |
| 合計額 ※2 | 11,191,960 | |

※1 本補助金は、支出の③ 補助金交付申請額の金額を転記してください。

※2 収入の合計額は、支出の合計額【総事業費】と一致させてください。

2 支出 (単位:円)

| 区 分 | 予 算 額 | 備 考 |
|---------------------|------------|---|
| 賃 金 | 0 | |
| 謝 金 | 3,200,000 | 参画団体 3,000,000 (100,000×30団体) トークイベント専門家 200,000 |
| 旅 費 | 85,000 | 専門家の交通費・宿泊費 |
| 広 報 宣 伝 費 | 1,400,000 | チラシ作成・印刷費 600,000 新聞広告掲載 800,000 |
| 借 料 | 0 | |
| 運 搬 費 | 500,000 | 参画団体の衣装装備等 (30団体分) |
| 外 注 費 | 4,600,000 | パネル、案内看板等 300,000 イベントの運営 3,500,000 イベントの警備 800,000 |
| 保 険 料 | 100,000 | イベント保険料 (非課税) |
| 物 品 費 | 98,600 | 体験ブースで使用する消耗品 |
| ① 補助対象経費の合計額 | 9,983,600 | |
| ② ①÷2の金額 | 4,991,800 | |
| ③ 補助金交付申請額 ※ | 4,991,000 | 1,000円未満切り捨て |
| 対 象 外 経 費 (税 込) | | |
| 補助対象経費に係る消費税及び地方消費税 | 988,360 | |
| その他 | 220,000 | 会場費 (交付決定前に契約済み) |
| ④ 対象外経費の合計額 | 1,208,360 | |
| 合計額【総事業費】(①+④) | 11,191,960 | |

補助対象経費は、税抜で金額を記載してください。

各補助対象経費に係る消費税の合計額を記載してください。
※この記載例の場合、非課税の保険料を除いた補助対象経費に係る消費税の合計額を記載しています。

交付決定前に着手しているなど、補助対象外となる経費を、税込金額で記載してください。

※ ③ 補助金交付申請額の算出方法は、公募要領にある「補助金額の算出方法」を参照のうえ、記載してください。

見積書等の各経費に関する金額の妥当性を確認できる書類は、収支予算書の支出区分ごとに整理して提出してください (賃金→謝金→旅費→広報宣伝費→・・・)。